

仕様表

Specifications

| | |
|--------------|-----------------------|
| 型式 | EALS |
| 製品名 | 活性炭ダクトレスベンチレーサ |
| 概要質量 | 461kg(活性炭:新品) |
| 搭載活性炭概略質量 | 117kg |
| 製品サイズ | W995mm×H1696mm×D867mm |
| 設置条件 | 屋内 |
| 周囲・吸気温度 | 5~35℃ |
| 周囲・吸気湿度 | RH30~70%(結露なき事) |
| 電源 | 3相 200V 50/60Hz |
| 定格電流 | 5.6A |
| 定格風量 | 15m³/min |
| 最大機外静圧 | 0.50kPa(15m³/min時) |
| 電動機出力 | 0.75kW |
| 騒音 機側1m(参考値) | 65.5dB(A) |



活性炭ダクトレスベンチレーサ
EALS

定期的に交換が必要な部品

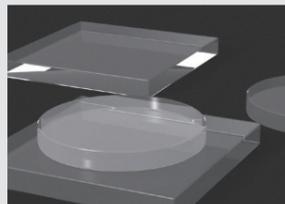
Replacement Parts

| 部 品 | 頻 度 | 交換回数/1回の交換 |
|--------------------|------------|------------|
| 活性炭カートリッジ(フィルタ) | 半年ごと(目安)※1 | 20セット |
| 粗ごみ除去フィルタ | 半年ごと(目安)※2 | 1枚 |
| ポンプ、本体内部の配管、フローモニタ | 2年ごと※3 | 2セット |
| センサ | 2年ごと | 2個 |
| PLC/バッテリー | 2年ごと | 1個 |

※1:お客様の使用状況(溶剤の種類、濃度、運転頻度)により、著しく変わります。 ※2:粗ごみ除去フィルタは活性炭カートリッジの交換と併せて行ってください。
※3:ポンプの頻度の算出は6時間/日、250日/年として計算しております。

用途事例

Application Examples



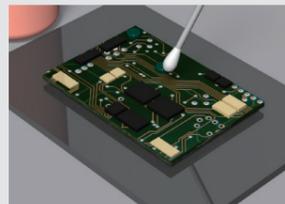
接着



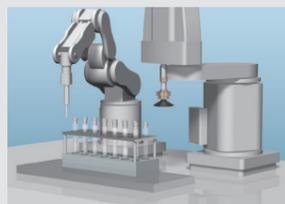
印刷・ペイント



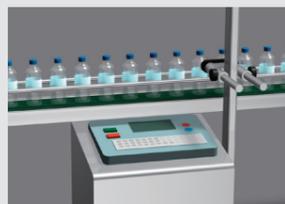
調査・分析



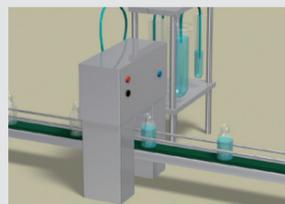
基板クリーニング



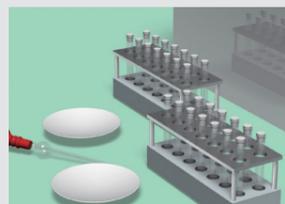
各種産業ロボット



インクジェットプリンター



充填・搬送



成分分析

SDG 株式会社

本社：〒574-0052 大阪府大東市新田北町1-25

東日本テクニカルセンター ☎ 047(130)6203
 札幌営業所 ☎ 011(330)8313
 仙台営業所 ☎ 022(782)9901
 中日本テクニカルセンター ☎ 056(430)9028
 金沢営業所 ☎ 076(223)1122
 大阪本社営業部 ☎ 072(873)1221
 滋賀営業所 ☎ 077(583)5555
 岡山営業所 ☎ 086(242)3351
 福岡営業所 ☎ 092(472)6631
 海外営業部 ☎ 072(871)1511

<https://www.sdg-eng.com/>



お問い合わせ
フォーム



カタログ No.E-27-01

2024年10月発行

ダクト配管が不要の 室内循環システム

有機溶剤を含む空気を吸着し、室内環境をクリーンに保ちます。



NEW!

Activated
Carbon
Ductless

Harmful substances can be generated at work sites where chemical substances are manufactured and handled. Venitresa machines draw these substances into ventilation hoods before they can diffuse. By controlling the diffusion and spread of the substances, the machines make the work environment more comfortable.

EALS 室内循環型換気システム

活性炭ダクトレスベンチレーサ

SDG

なぜ

『活性炭ダクトレスベンチレーサ』が必要なのですか？

作業場において使用される化学物質の種類・工程が多様化、複雑化する中、作業の実態に応じた屋外排気の多様な発散防止抑制措置が認められています。

有機則第十三条（労働基準監督署長の許可に係る設備の特例）

特長

1 法令に準拠

有機溶剤中毒予防規則に対応しています。
基発0629第3号別添「発散防止抑制措置特例実施許可要領」に対応。



2 屋外へのダクト配管は不要、室内循環

効率的な空気循環ができ、空調負荷低減ができます。

3 有機溶剤の効率的な吸着

活性炭で有害な有機溶剤を吸着します。



4 多様な職場環境に対応

排気ダクトの設置が困難な作業場に柔軟に対応可能です。

屋外ダクトの場合…



高性能な活性炭フィルタによりダクト無しでも空気を清浄化!

1次活性炭フィルタで有機溶剤を吸着します。
1次フィルタが目詰まりしても、2次のバックアップフィルタで吸着し安全に清浄空気を循環させます。



設置イメージ
Installation Image



導入までの手順
Steps to Implementation

下記手順に従いダクトレスベンチレーサを納入後、職場の環境にあわせて測定し調整していきます。

- 1 使用している有機溶剤が活性炭吸着に適しているか確認試験
- 2 確認試験で適していると確認出来たならば制作を開始
- 3 お客様へダクトレスベンチレーサを納入
- 4 ダクトレスベンチレーサを稼働して一定期間経過した時作業環境測定を行うそれまでは防毒マスクを着用して作業を行う
- 5 第1管理区分であれば労働基準監督署に申請する
- 6 申請が通れば防毒マスクを外して運用する
- 7 半年毎に作業環境測定を行い作業環境の状態を確認する